



No. 62 2006. 2.

夏秋いちごの新品種 「サマーフェアリー」

はじめに

「サマーフェアリー」は、農業研究所で育成した四季成り性イチゴの新品種です。平成13年に「徳系5号」(「みよし」×「久留米48号」)×「みよし」の実生選抜株)を母親に、「アスカルビ-」を父親として交配し、優良な系統を選抜しました。平成17年12月に品種登録出願(出願番号第19071号)をしたのでその特性等を紹介します。

「サマーフェアリー」の特性

季性は四季成り性のため夏秋でも開花する。

高標高地域で4月上旬に定植すると6月中旬～12月上旬まで連続収穫できる。

草勢は強く、ランナ-数はやや少ない。

果形は円錐で、果皮色は赤である。

果肉色は淡紅である。

酸度がやや低く糖度が高いため食味が良く、香りも比較的強い。

果実は硬く、日持ち及び輸送性は良い。



図1 「サマーフェアリー」果実



図2 「サマーフェアリー」草姿



図3 「サマーフェアリー」荷姿

問い合わせ先

徳島県立農林水産総合技術支援センター

TEL (0883) 72-0239

農業研究所

中山間担当

FAX (0883) 72-6868

<http://www.green.pref.tokushima.jp/nogyo>